



- ターキッシュ エアラインズ
- 資本金：13億8,000万トルコリラ
 - 設立：1933年
 - 従業員数：25,568名(2018年9月30日現在)
 - 所在地：〈東京支社〉〒105-0013
東京都港区浜松町2-7-19
KDX浜松町ビル2階
 - 事業内容：航空運送事業
 - URL：<https://www.turkishairlines.com/>

当社は1933年にトルコのフラッグキャリアとして設立され、日本へは1989年に就航を開始した。保有機材は332機(旅客用と貨物用)、世界124カ国306都市へ、国際線257路線、国内線49路線を運航する世界一の就航国数を誇る航空会社である。現在、成田・イスタンブール直行便を毎日運航しており、日本からはトルコ行きのみならず、ヨーロッパや中東、中央アジア、アフリカ、南米へも多くのお客様にご利用いただいている。また業務渡航においては法人向けプログラム「コーポレートクラブプレミアム」を設定し、企業の出張ニーズにあわせた料金や付帯サービスを提供し



ターキッシュ エアラインズ機体
(ボーイング777)



ターキッシュ エアラインズ ビジネスクラス：当社アンバサダーのプロゴルファー 谷原秀人選手

ている。
また、当社は世界最大の航空会社グループであるスターアライアンスのメンバーでもある。スターアライアンスは加盟航空各社のネットワークを活かし、193カ国の1317空港に毎日1万8800以上のフライトを就航させている。
トルコ共和国建国95周年にあたる2018年10月、新しいイスタンブール空港が開港した。この世界最大級の新空港は、当社にとって新たな本拠地となり、これを機に、イスタンブールは航空運送や旅行において世界の中心地となることが期待されている。ターキッシュエアラインズは、引き続き世界最大の路線網を活用し、世界中の皆様へ最高のサービスを提供することを目指している。
日本就航30周年を迎えるにあたり、今後も日本の経済界との交流をさらに深め、日本におけるビジネスの拡大に一層積極的に取り組んでいく。

MESSAGE

時を超えた
日本とトルコの友情

東京支社長
メフメット・アカイ
Mehmet Akay



このたび、外資航空会社として初めて経団連に加盟することとなり、大変光栄です。日本とトルコの友情は深く、1890年和歌山県串本沖で遭難した「エルトゥールル号」の救出に始まり、1985年イラン・イラク戦争時には、当社救援機がテヘランに残された日本人を脱出させるなど、長年強固な関係を築いてまいりました。当時の救援機を復刻した「KUSHIMOTO」は、全機体のなかで唯一の日本語名であり、両国の絆を象徴しています。また、日本路線には日本語の機内誌を搭載するなど、当社にとって重要な就航地である日本とトルコ、そして世界を結び、皆様へ最高のサービスを提供することを目指していきます。
経団連会員の皆様には何とぞご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。